2024年度医科学専攻シラバス

授業科目名	腫瘍学Ⅰ基盤講義(医療現場・学際領域)		
コーディネータ	南　博信		
授業形式	講義		
単位数	2単位		
開講時期	前期		
曜日・時限	別途通知	授業実施形態	遠隔(オンデマンド)
重複履修	不可		
授業のテーマ	固形がんあるいは/および造血器腫瘍に対するがん個別化薬物治療を推進し、多領域や他部門、多職種と連携し新規治療薬や診断薬を開発するための個別化医療の臨床試験を立案・企画・遂行する方法を理解する。		
授業の到達目標	固形がんあるいは/および造血器腫瘍に対するがん個別化薬物治療を修得することを目標とする。 多領域や他部門、多職種と連携し新規治療薬や診断薬を開発するための個別化医療の臨床試験を立案・企画・遂行する方法を修得することと目標とする。		
授業の概要と計画	がんに関する講義(e-learning)を聴講する。 聴講すべき講義は別途「2024年度腫瘍学Ⅰ基盤講義授業概要」により通知する。		
成績評価方法	小テスト60%、レポート40%で評価する。		
成績評価基準	固形がんあるいは/および造血器腫瘍に対するがん個別化薬物治療を体系的に理解できているか。 多領域や他部門、多職種と連携し新規治療薬や診断薬を開発するための個別化医療の臨床試験を立案・企画・遂行する方法を正確に理解できているか。		
履修上の注意 (関連科目情報)	パソコン等を用いて各自が聴講すること。 小テストを必ず受けること。 レポートの提出については，別途「2024年度腫瘍学Ⅰ基盤講義授業概要」により通知する。		
事前・事後学修	事前学修：各回の授業で取り扱う項目について、教科書の関係する部分又は聴講すべき講義の配付資料を読んだ上で、疑問点をまとめておくこと　/　事後学修：教科書の授業で取り扱った部分又は配付資料を再読し、授業で学んだことについてまとめること		
オフィスアワー・連絡先	随時受け付けます。ただし、会議や出張で不在にすることもあるため、事前に予約すること。 【研究室】附属病院臨床研究棟　6階　腫瘍・血液内科学分野　教授室		
学生へのメッセージ			
教科書	日本臨床腫瘍学会編「新臨床腫瘍学 改訂第7版」(南江堂)		
参考書・参考資料等	特になし。		
授業における使用言語	日本語		
キーワード			

2024年度医科学専攻シラバス

授業科目名	腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）		
コーディネータ	南　博信		
授業形式	講義		
単位数	２単位		
開講時期	後期		
曜日・時限	別途通知	授業実施形態	遠隔（オンデマンド）
重複履修	不可		
授業のテーマ	臨床研究中核拠点病院やがんゲノム医療拠点病院と連携しがん個別化医療を推進し、地域でのがん個別化医療の実践を理解する。 トランスレーショナル研究の推進を理解。		
授業の到達目標	臨床研究中核拠点病院やがんゲノム医療拠点病院と連携しがん個別化医療を推進し、地域でのがん個別化医療を実践することを修得する。 トランスレーショナル研究を推進することを修得する。		
授業の概要と計画	がんに関する講義（e-learning)を聴講する。 聴講すべき講義は別途「2024年度腫瘍学Ⅱ横断講義授業概要」により通知する。		
成績評価方法	小テスト60％、レポート40％で評価する。		
成績評価基準	固形がんあるいは/および造血器腫瘍に対するがん個別化薬物治療を体系的に理解できているか。 多領域や他部門、多職種と連携し新規治療薬や診断薬を開発するための個別化医療の臨床試験を立案・企画・遂行する方法を正確に理解できているか。		
履修上の注意 （関連科目情報）	パソコン等を用いて各自が聴講すること。 小テストを必ず受けること。 レポートの提出については，別途「2024年度腫瘍学Ⅱ横断講義授業概要」により通知する。		
事前・事後学修	事前学修：各回の授業で取り扱う項目について、教科書の関係する部分又は聴講すべき講義の配付資料を読んだ上で、疑問点をまとめておくこと　／　事後学修：教科書の授業で取り扱った部分又は配付資料を再読し、授業で学んだことについてまとめること		
オフィスアワー・連絡先	随時受け付けます。ただし、会議や出張で不在にすることもあるため、事前に予約すること。 【研究室】附属病院臨床研究棟　6階　腫瘍・血液内科学分野　教授室		
学生へのメッセージ			
教科書	日本臨床腫瘍学会編「新臨床腫瘍学 改訂第7版」（南江堂）		
参考書・参考資料等	特になし。		
授業における使用言語	日本語		
キーワード			